

【“ロシアの魂”を歌う～岸本力 バスリサイタル】

日時: 2008年2月10日(日) 13:30~14:30
会場: 東京富士美術館 ロビー
出演: 岸本力(バス歌手)、小笠原貞宗(ピアニスト)、林統子(ナビゲーター、女優)
内容: ロシア音楽の第一人者・日本を代表するバス歌手の岸本力が出演! ロシアの大地で逞しく生き抜く民衆の「喜び、悲しみ、苦しみ、怒り」の心情を切々と歌いあげます。トロイカなどの「ロシア民謡」をはじめ、「古典歌曲」や「ソビエト歌謡」、黒い瞳などの「ロシア・ジブシー歌謡」を披露。“民衆の歌”が富士美♪に響き渡ります。ご期待ください!
曲目: グリンカ/疑惑、ムソルグスキー/蚤の歌、チャイコフスキー/ただあこがれを知る者のみが、騒がしい舞踏会の中で、ドンファン/のセレナーデ、ロシア民謡/ステンカ・ラージン、トロイカ、ヴォルガの舟歌、ロシア歌謡/鶴(フレンケリ)、モスクワ郊外のタベ(セドイ)、道(ノヴィコフ)、ロシア・ジブシー歌謡/悲しき天使(フォミン)、黒い瞳、ロシア歌謡/ともしび

岸本 力(バス歌手) きしもと●ちから

東京藝術大学卒業、同大学院修了。1973年日本フィル「第九」、大阪フィル「森の歌」でデビュー。76年文化庁派遣芸術家在外研究員としてイタリア、オーストリアに留学。77年ローマ・サンタ・チェチーリア・アカデミー修了。◆1972年日本音楽コンクール第1位、海外派遣コンクール特別賞。74年チャイコフスキー国際コンクール最優秀歌唱賞(日本男声で初)。77年ジュネーブ国際コンクール銀賞、ヴィオッティ国際コンクール銀賞。84年第4回リサイタル「ショスタコーヴィッチ歌曲のタベ」で文化庁芸術祭優秀賞を受賞。◆「第九」「森の歌」等のバス・ソロ出演をはじめ、NHKテレビ・ラジオや「題名のない音楽会」など出演多数。◆オペラでは、《ボリス・ゴドゥノフ》の国境警備をはじめ、《魔笛》のザラストロ、《セヴィリアの理髪師》のバジリオ、《モーツァルトとサリエリ》のサリエリ、《コシ・ファン・トゥッテ》のアルフォンソ、《フィガロの結婚》のバルトロ、《ドン・カルロ》のフィリップ2世…等々、主役級で数々の舞台に出演している。◆93年には、世界初演のタン・ドゥン作曲「オーケストラシアターII Re」(岩城宏之指揮/東響)に出演し話題を呼んだ。◆最近では、03年デビュー30周年記念リサイタル、03年・04年・06年と日本フィル主催「ロシア民謡コンサート」で主役と企画を務め、「ロシア民謡」をロシア語で歌うという、日本人初のコンサートを成功させ大喝采を浴びた。◆ロシア音楽をライフワークにしており、ショスタコーヴィッチの数多くの声楽作品の本邦初演や、知られざる歌曲群の紹介、ロシア歌曲集の編集など、日本屈指のバス歌手であると同時に、ロシア音楽の第一人者として高く評価されている。◆2008年11月4日には、「第22回 岸本力デビュー35周年記念リサイタル」を開催予定(東京文化会館小ホール)。◆武蔵野音楽大学講師。日本音楽コンクール、オペラ国際コンクールIN SHIZUOKA、チェコ音楽コンクール各審査員。二期会会員。日本・ロシア音楽家協会運営委員。◇CD:「岸本力・ロシア民謡集/つかれた太陽」(キング・インターナショナル)、「ドン・キホーテのセレナーデ」(データム・ポリスター)、「岸本力バスリサイタル(ライブ)」(エス・ツウ)◇楽譜:「ムソルグスキー歌曲集」「ショスタコーヴィッチ《10の詩曲》」(全音)



小笠原 貞宗(ピアニスト) おがさわら●さだむね

武蔵野音楽大学ピアノ科卒業。日本オペラ協会、東京オペラプロデュース公演、第2回「東京の夏」音楽祭、朝霞オペラなど多数出演。1993年、95年ジョイントリサイタル。96年マラー「大地の歌」ピアノ版、02年マラー「子供の不思議な角笛」公演でいずれも好評を博し、03年発売の同曲CD(ルーチス・レーベル)は専門誌で高い評価を受ける。岸本力バスリサイタルでの共演もその音楽性が高く評価されている。一方、02年モーツァルトピアノ協奏曲第27番の大きな成功を皮切りにソリストとしても注目を浴び、現在、独奏・伴奏ともに強い支持を得ている。日本・ロシア音楽家協会正会員。尚美学園ミュージカル科講師。◇CD:モーツァルト/ピアノ協奏曲第9番「ジュノーム」(松井眞之指揮/マイスターシンフォニカ)



林 統子(ナビゲーター、女優) はやし●もとこ

鷗友学園女子高等学校卒業後、いずみたくミュージカルアカデミーにて学び、その後、いずみたく主宰の劇団フォーリーズで活躍。在団中は、いずみ作品のほか、ブロードウェイ・ミュージカルにも出演。フォーリーズ退団後フリーとなり、踊りをユニーク・バレエ・シアターにて堀内完、内御堂真弓の両氏に師事。ミュージカルと朗読のコラボレーションをライフワークにしている。ファーブル昆虫記を原作にした、いずみたくのミュージカル・ファンタジー「センチコガネムシの愛」での一人何役もの活躍は大好評。主な出演作品は「俺たちは天使じゃない」「船長」「昆虫記」「シラキユースから来た男たち」「12ヶ月のニーナ」「アニー」など。